

それぞれが「考動」する防災訓練

～チャレンジ&スマイル 防災参考資料集～



袋井市キャラクター フッピー

①「袋井市防災ガイドブック」・・・・・・・・



②「袋井市避難所運営マニュアル」・・・
「袋井市避難所運営マニュアル」
～新型コロナウイルス感染症対策編～



③「静岡県地域防災活動マニュアル」・・・



④「静岡県避難所運営マニュアル」・・・



目 次

【訓練項目について】

- | | | |
|---|--------------------------|-------|
| 1 | 地域防災における災害対策の取り組み項目 | … P 1 |
| 2 | 自主連合防災隊単位で支援可能な訓練項目 | … P 2 |
| 3 | 市ホームページを利用した訓練項目 | … P 3 |
| 4 | 令和6年度袋井市総合防災訓練本部・支部の取り組み | … P 4 |

【訓練実施に係る参考資料について】

- | | | |
|----|-------------------------------|-----------|
| 5 | 地震発生から72時間以内の行動を想定した訓練の実施について | … P 5～6 |
| 6 | 袋井市自主連合防災隊別トランシーバーチャンネル一覧表 | … P 7 |
| 7 | わたしの避難計画作成について | … P 8～9 |
| 8 | 防災出前講座の活用について | … P 10～11 |
| 9 | ペット動物の災害対策の準備について | … P 12～13 |
| 10 | 災害用伝言ダイヤル171、災害用伝言版web171 | … P 14～15 |

1 地域防災における災害対策の取り組み項目

	平常時 災害への備え	発災 避難・応急活動	72時間 被災者支援・避難生活	展開期 復興
自主連合防災隊 支部 (市指定避難所)	体制の整備 □避難所運営マニュアルの作成 □地域防災会議の開催 普及啓発 □防災講話、研修会等の開催 □防災関連事業の啓発 □企業・団体と連携した啓発 災害用資機材の備蓄 □資機材の購入、一覧表の整備 □資機材の点検、操作確認 □取扱マニュアルの作成、設置 調査・現状把握 □ブロック塀等の危険箇所の調査 □ハザードマップ等の作成 □防災意識アンケート調査 □大学・企業と連携した調査 など	本部体制の確立・避難所の開設 □本部運営訓練 □被害想定訓練 初期消火 □消防団による放水訓練 救出・救助 □応急救護訓練 ※消防署、看護師、保健師等 □救出訓練 □負傷者の搬送訓練 情報収集・伝達 □災害支援システムの運用 □報告様式による情報収集・伝達 □無線等の通信テスト ・自主防トランシーバー ・市デジタル無線 など	避難所の運営(市指定避難所) □住民による避難所運営訓練 □避難所運営委員会設置訓練 □要配慮者の受け入れ訓練 □女性の視点を取り入れた訓練 □学生の力を取り入れた訓練 □ペット同行避難訓練 □トリアージ訓練 □ボランティア受入訓練 □物資搬送訓練 □応急給水訓練 □遺体収容訓練 □救護所設営訓練 市本部班・消防署・関連団体、民間企業などと連携した訓練 など	
自主防災隊 (公会堂)	体制の整備 □避難所運営マニュアルの作成 □避難計画の作成 □地元企業との協定 普及啓発 □メローねっと登録の啓発・調査 □家具等の固定の啓発・調査 □建物耐震補強の啓発 □防災チラシの配布 □防災ビデオ等の鑑賞 □起震車体験 災害用備品等 □災害用備蓄品(7日分)の周知 □非常持出し品(3日分)の周知 災害用資機材の備蓄 □資機材の購入、一覧表の整備 □資機材の点検、操作確認 □取扱マニュアルの作成、設置 □資機材使用訓練 安否確認 □自主防(自治会)台帳の整備 □要支援者計画(個別計画)の作成 □災害用伝言サービスの啓発 □黄色いハンカチ、旗等の活用 調査・現状把握 □避難場所、方法、経路の確認 □危険箇所(浸水・土砂)の確認 □ブロック塀等の危険箇所の調査 □ハザードマップ等の作成、確認 □防災意識アンケート調査 □マイタイムラインの作成 □WEB防災情報の見方の確認 □防災施設、先進自治会の視察 □アパート入居人数調査 など	本部体制の確立・避難所の開設 □本部運営訓練 □被害想定訓練 初期消火 □可搬ポンプによる放水訓練 □水消火器による訓練 □消火器の取り扱い訓練 □バケツリレー 救出・救助 □応急救護訓練 ※在住看護師・防災委員等による ・担架を使用した負傷者の搬送 ・応急担架の作成方法 ・止血法、三角巾の取り扱い ・心肺蘇生法、AEDの取り扱い □救出訓練 ・チェーンブロック、ジャッキの取り扱い ・チェーンソーの取り扱い □負傷者の搬送訓練 対応訓練 □土嚢作成、設置訓練 □浸水対応訓練 □夜間避難訓練 情報収集・伝達 □無線等の通信テスト □報告様式による伝達訓練 □SNSによる伝達訓練 安否・避難 □自主防台帳を活用した安否確認 □黄色いタオル、旗等の掲出訓練 □要配慮者の避難支援 □地区内の巡回、危険箇所の広報 など	避難所の運営(公会堂) □避難所運営マニュアルの確認 □女性の視点を取り入れた訓練 □要配慮者の受け入れ訓練 □学生の力を取り入れた訓練 □ペット同行避難訓練 □炊き出し訓練 □ろ水機の取り扱い訓練 □仮設トイレ設営訓練 □地域の有資格者による講習 □地元消防団との連携 □地元企業との連携 など	ここに記載の項目は、訓練内容の一例です。今出来ていることを確認するとともに、訓練計画の参考にしてください

2 自主連合防災単位で支援可能な訓練項目

日時：8月、12月防災訓練

場所：19支部訓練会場（コミュニティセンター、小中学校 など）

防災活動	訓練項目	支援団体・人材
① 初期消火 	放水訓練・指導	袋井市消防団
		消防団OB
	可搬ポンプ運転訓練	（株）日本防火研究所※平日のみ
② 救出・救助 	救護所訓練	救護所職員
	重量物排除救助訓練 （救出救助訓練）	袋井消防本部※座学のみ
		陸上自衛隊
	応急救護訓練	袋井消防本部
		陸上自衛隊
		中東遠総合医療センター※定員40名 （静岡県看護協会中東遠地区支部）
		袋井市消防団（女性消防隊）
		袋井市救護衛生班（保健師）
		支部職員×19支部
	トリアージ訓練	袋井市救護衛生班（保健師）
③ 情報の収集・伝達 	情報伝達訓練 （報告様式による情報伝達、無線等の通信 など）	支部職員×19支部
		自主連合防災隊長
		地域防災指導員
④ 避難所の管理・運営 	避難所設営訓練 （資器材設営、女性の視点、要配慮者スペース など）	支部職員×19支部
	トイレ設営訓練	支部職員×19支部
	防災啓発 （家具等の固定、水害への備え、外国人支援 など）	支部職員×19支部
	ペット同行避難訓練 ※夏季は講座などの座学のみ	中部保健所【動物愛護指導班】
	応急給水訓練（給水車）	袋井市水道班×1班
		陸上自衛隊
	ろ水機を使用した給水訓練	支部職員×19支部
		大学産業（株）※防災訓練日以外対応可能
	電源供給訓練（電気自動車）	袋井市経理財政班×1班

※上記は、これまでに実施している訓練項目を紹介しているものです。（今年度の訓練において、支援を確約するものではありませんのでご承知ください。）

※上記と同様の訓練支援を希望する場合は、各支部長にご相談ください。

※一つの団体に複数の希望があった場合には、支援可否も含め調整させていただきます。

3 市ホームページを利用した訓練項目

〔 日時：いつでも、みなさんの都合が良いときに訓練可能
場所：どこでも、みなさんでホームページを見ながら訓練可能 〕

自主防災隊が行う各種訓練の方法

【災害時】応急救護の方法について

傷病者を救うには、多くの人が応急手当の知識と技術を持つことが大切です。

[【災害時】応急救護について（PDFファイル：1.5MB）](#)

重量物排除救助方法（救出救助）について

重量物排除は、作業者が受傷する可能性のある活動ですので、手順を参考にしてください。

[重量物排除救助方法（PDFファイル：1.8MB）](#)

ろ水機（市貸与）取り扱いについて

地域によって貸与されている機種が異なりますので、該当の取扱説明書をご覧ください。

[手動式ろ水機取扱説明書（PDFファイル：1.6MB）](#)

[エンジン式ろ水機取扱説明書（PDFファイル：1.7MB）](#)

可搬ポンプ（市貸与）取り扱いについて

地域によって貸与されている機種が異なりますので、該当の取扱説明書をご覧ください。

[可搬ポンプ型式「P382」「P383」取扱説明書（PDFファイル：948.3KB）](#)

[可搬ポンプ型式「FT300」取扱説明書（PDFファイル：1.2MB）](#)

【災害時】消火栓を使用した放水要領について

消火栓を使用した放水訓練は、袋井消防署（国本地内）で実施することができます。

訓練を希望する自主防災隊は袋井消防署までご連絡ください。

自主防災隊の消火栓使用については、災害等の緊急時にのみ使用できます。

お問い合わせ

袋井消防署 地域支援係

TEL 0538-44-5119（代表番号）

[【災害時】消火栓を使用した放水要領について（PDFファイル：3.1MB）](#)

【自主防災隊が行う各種訓練の方法】

ホームページ



4 令和6年度袋井市地域防災訓練本部・支部の取り組み

1 訓練日程 令和6年12月1日（日）午前9時00分から正午

2 安否確認結果 59,253人／87,974人（67.4%）

3 訓練内容

（1）災害対策本部訓練

市災害対策本部では、大規模災害での被害を想定した図上訓練を実施しました。

過去の大災害の教訓から発災時を想定した初動態勢の見直しや業務継続計画（BCP）の策定などを行った他、被害想定・付与情報をもとにした各班の対応訓練を実施し、施災害発生時の体制強化に取り組みました。

（2）支部訓練（自主連合防災隊・支部）

災害対策本部の19の支部では、自主連合防災隊長・支部長を中心に、災害時に住民一人ひとりが、それぞれが考え、行動することができるよう、地域と行政が一緒になって訓練を計画し、住民参加型の避難所設営訓練や応急救護訓練など、様々な訓練を実施しました。

能登半島地震の教訓から、ろ水機を活用した給水訓練や災害ボランティアへ参加した中学生（未来createClub）による啓発訓練を実施しました。



【取り組み事例】

- 1 中学生（未来createClub）による啓発訓練 【川井支部、下山梨支部】
- 2 ろ水機を活用した給水訓練 【三川支部】
- 3 簡易トイレ設営訓練 【袋井支部】
- 4 袋井消防署員による応急救護訓練 【袋井北支部】
- 5 陸上自衛隊による応急救護訓練 【笠原支部】
- 6 住民による避難所設営 【袋井東支部】

5 地震発生から 72 時間の行動を想定した訓練の実施について

1 目的

大規模な災害が発生した際、人命救助のタイムリミットである「72 時間」以内の避難行動が自らと大切な人の命を守るために非常に大切となってくる。

このため、防災訓練時において、発災時からの避難行動、安否や被害状況の確認、応急救助、避難所開設などを想定した訓練を実施する必要性がある。

2 訓練実施内容（例）

南海トラフ地震や大規模災害等が発生した際の各自主防災隊における住民の「避難行動」、「安否確認」「被害状況報告」「応急救護」「避難所設営」の流れの確認を行う。

（1）訓練内容【手順】

ア 避難行動（被災場所⇒班の集合場所）【自助】

午前 9 時のサイレンを合図に、各自で自身や家族の身を守り避難行動を行う。

イ 安否確認【共助】

発災後の各家庭、各班（各地区）、各自主防災隊による『住民の安否確認』を行う。

ウ 被害状況報告【共助】

自主防災隊組織での被害状況の集計を行い報告を行う。

エ 応急救護【共助】

自主防災隊内で負傷者を救護するための応急救護を行う。

オ 避難行動（班の集合場所⇒第一次避難所※公会堂など）【共助】

イからエの後、第一次避難所への避難行動を行う。

カ 避難行動（第一次避難所⇒市指定避難所）【共助】

オの後、第一次避難所（各自主防災隊本部、公会堂等）に避難してきた住民を市指定避難所へ避難させるための流れの確認を行う。

キ 避難所設営【共助】【公助】

避難所に到着後、『避難所開放施設のスペースや配置（受付場所、避難場所、仮設トイレ 等）、避難所の備蓄品等を確認』する。

(2) 訓練タイムスケジュール (案)

時間	内 容
9:00 ～	地震発生（同報無線によるサイレン）総合防災訓練 開始 ・各家庭で身を守る訓練 ・自主防災隊 災害対策本部（公会堂等）開設 ・各自主防災隊で安否確認訓練（班単位 → 自治会単位） ・地区内の被害状況の確認 ・応急救護訓練の実施 ・各自主防災隊で計画した訓練を行う。（消火訓練、炊き出し訓練など） ・避難訓練（班の集合場所⇒第一次避難所）への避難開始
9:30 ～	各自治会の公会堂等（第一次避難所）に集合する。避難者の人数を確認する ・市災害対策本部（●●支部）へ市指定避難所への避難の連絡 各自主連合防災隊（●●連合会）で配備している防災無線機により、各自主連合防災隊長を経由して、市災害対策本部（●●支部）へ避難の要請（避難者人数も併せて報告）を行う。 ※「住民避難誘導訓練」の参加者は、各自主防災隊 ●名程度を選出する。
10:00 ～	・市指定避難（第一次避難所⇒市指定避難所）への避難開始 市災害対策本部の●●支部（●●小学校）から、避難受け入れ可能な連絡後、各自治会公会堂等（第一次避難所）から、市指定避難所へ避難を開始する。 避難の途上は、ブロック塀の倒壊など危険個所を確認しながら避難する。
10:30 ～	・市指定避難所 到着 ・避難施設の確認 受付場所や避難施設内、仮設トイレの設置場所などの確認 ・防災倉庫、防災備蓄品の確認 防災倉庫内の備蓄品の確認
11:00 ～	・住民避難誘導訓練 終了 ・市指定避難所 出発 各自主防災隊（住民避難訓練参加者）は、公会堂等へ戻る。
11:30	・各自治会公会堂等へ到着 ・片付け、解散
12:00	総合防災訓練 終了

6 袋井市自主連合防災隊別トランシーバーチャンネル一覧表

2025（令和7）年4月1日現在

自主連合 防災隊名	ch	自主 防災 隊数	駅前	浅北	方丈	宇刈	—	川井	浅東	東一	—	愛野	浅南	袋西	—	東二	呼出	高尾	今井	袋北	笠原	田原	浅西	三川	下山	ボラ	袋井	高南	—	豊沢	北四	上山
			1 ch	2 ch	3 ch	4 ch	5 ch	6 ch	7 ch	8 ch	9 ch	10 ch	11 ch	12 ch	13 ch	14 ch	15 ch	16 ch	17 ch	18 ch	19 ch	20 ch	21 ch	22 ch	23 ch	24 ch	25 ch	26 ch	27 ch	28 ch	29 ch	30 ch
駅前	1ch	4隊	●			○																										
浅羽北	2ch	7隊		●		○																		○								
方丈	3ch	5隊			●																											
宇刈	4ch	9隊		○		●			○				○										○									
—	5ch	—					—																									
川井	6ch	4隊						●																								
浅羽東	7ch	4隊				○			●										○	○				○	○						○	○
袋井東一	8ch	9隊								●			○																			
—	9ch	—									—																					
愛野	10ch	6隊										●												○								
浅羽南	11ch	8隊				○				○			●			○			○	○				○	○						○	○
袋井西	12ch	3隊												●																		
—	13ch	—													—																	
袋井東二	14ch	3隊											○			●																
呼出	15ch	—																														
高尾	16ch	5隊																●														
今井	17ch	11隊							○				○						●			○										
袋井北	18ch	16隊							○				○							●												
笠原	19ch	9隊				○													○		●			○	○							○
田原	20ch	4隊																				●		○								
浅羽西	21ch	10隊																					●									
三川	22ch	6隊		○					○			○	○									○	○	○	●			○		○		
下山梨	23ch	3隊							○				○										○		●							
ボランティア本部	24ch	—																								●						
袋井	25ch	3隊																									●					
高南	26ch	8隊																						○			●					
—	27ch	—																											—			
豊沢	28ch	7隊																						○						●		
袋井北四町	29ch	4隊							○				○																		●	
上山梨	30ch	7隊							○				○									○	○									●

1 ●印は、自主連合防災隊で使用するチャンネル

2 ○印は、自主連合防災隊間で混信しないチャンネル

3 市災害対策本部各支部を中心に半径4kmの円が重ならない場合を混信しないチャンネルとした。

4 トランシーバーは市からの貸与品ではありません。トランシーバーに関するお問い合わせは業者までお願いいたします。

取扱い業者：富士システム通信株式会社 掛川市南2丁目1-19 F Sビル 電話：0537-24-5350 ※他の業者でも対応できます

7 わたしの避難計画作成について

「わたしの避難計画」



冷蔵庫や玄関など
目につく場所に
貼っておこう！

大雨の時

 **河川氾濫**

 **土砂災害**

●避難のタイミング

●避難先

●情報収集手段（●を塗りつぶす）

- ○○市LINE
- ○○市防災メール
- 静岡県防災アプリ
- その他

巨大地震の時

 **自宅に津波が来る地域**

●避難のタイミング

強い揺れが収まったら**すぐに**
または
強い揺れを感じなくても
「津波注意報」や「津波警報」
「大津波警報」が発令されたら

●避難先

地震発生から
 分以内に
 に到着する

 **自宅に津波が来ない地域**

●避難のタイミング

強い揺れが収まったら

●避難先（集合場所）
※ 町内会で決められている場所

その後に判断

→ 自宅が危険な場合は
指定避難所へ

→ 自宅にいても安全な場合は
自宅で待機

～作成ガイドで確認したことをメモしておこう～

 **河川氾濫による危険**
(いずれか1つに☑をつけておく)

☐ 家屋流出のおそれあり
(家屋倒壊等氾濫想定区域に居住)

☐ 家屋流出のおそれはないが、
浸水のおそれあり
(河川の浸水想定区域に居住)

[] を [] で囲もう

3・4 階
2 階
1 階
1階床下

5m～10m未満
3m～5m未満
0.5m～3m未満
0.5m未満

☐ 危険なし

 **土砂災害による危険**
(いずれか1つに☑をつけておく)

☐ 土砂災害のおそれあり

[] を [] で囲もう

土砂災害警戒区域に住んでいる
土砂災害特別警戒区域に住んでいる

☐ 危険なし



いざという時には、
パニックにならないで
落ち着いて
確認、行動しよう！

自由記載欄（持ち出し品や、家族や親戚の電話番号 など）

巨大地震に備え、1週間分の
水・食料・生活必需品の備蓄をしましょう！



作成日

年 月 日

冷蔵庫や玄関など
目につく場所に貼っておこう!

ゆる
キャラ

〇〇市公式キャラクター〇〇〇〇

大雨① ハザードマップで自宅の危険を確認し、記入



河川氾濫による危険

(いずれか1つに☑)

☐ 家屋流出のおそれあり
(家屋倒壊等氾濫想定区域内)

ハザード
マップの
凡例記号

ハザード
マップの
凡例記号

家屋流出のおそれはないが
☐ 浸水のおそれあり
〔右から選んで□で囲もう〕

5m~10m未満

3m~5m未満

0.5m~3m未満

0.5m未満



☐ 危険なし



土砂災害による危険

(いずれか1つに☑)

☐ 土砂災害のおそれあり
〔下から選んで□で囲もう〕

土砂災害警戒区域

土砂災害特別警戒区域

☐ 危険なし

<〇〇川カメラ情報> 川の防災情報(国土交通省)

近くの川の様子を自宅から安全に確認しよう!

2次元コードが読み込めない場合は、「川の防災情報」で検索!

川の防災情報

検索

二次元
コード

自由記載欄 (持ち出し品や、家族や親戚の電話番号 など)

わたしの避難計画

大雨 (河川氾濫・土砂災害)

大雨② 避難のタイミング、避難先、情報収集手段を記入

●避難のタイミング

●避難先

●情報収集手段 (〇を付けよう 複数可)

☐ 〇〇公式LINE

☐ 〇〇市Eメール

☐ 静岡県防災アプリ

☐ テレビ **d**、ラジオ

☐ その他 ()



地震

地震① 大地震発生時の行動を確認し、安否確認方法を記入

大地震が
おさまったら

・ブレーカーを落とす ・ガスを止める

地区の
安否確認

に集まる

自宅に被害があったら
指定避難所へ

自宅に被害がなかったら
自宅で待機

大地震に備え、1週間分の水・食料・生活必需品の備蓄をしましょう!

8 防災出前講座の活用について

東日本大震災、熊本地震、台風15号など、ボランティア活動の体験を基に、お話しします！

袋井市災害ボランティアの会の「防災出前講座」！

地震への備え、避難所の運営など「出前」します！

「1回だけ」「30分だけ」でもOK！



1日に2時間・・・3回に分けての講義もOK！



- ・参加者の対象は、
小学生からお年寄り、サロン活動、自治会活動、防災訓練、
防災隊役員研修・グループの研修、新入社員・新人研修など、
どんな会合でもご相談下さい。

(地域防災訓練での工夫・メニュー・アドバイスできます)

講座のメニュー

- ・ボランティア活動写真展示
- ・防災クイズ(子供向け、大人向け)
- ・HUG(避難所運営ゲーム)体験
- ・防災紙芝居(オリジナル、子供向け市販)
- ・包装食袋を使った非常食作り(体験)
- ・非常持出し袋、非常食の実例
- ・ハザードマップと避難所運営
- ・マイタイムラインを作ろう
- ・台風15号の教訓(自助、近所、共助、公助)
- ・防災カルタ(子ども、老人向け)

これまでの実績例

- ・豊沢ふれあい会館防災講座
- ・袋井南どろんこ教室
- ・高南小 放課後児童クラブ
- ・袋井北小5年生「防災教室」
- ・民生・児童委員研修会
- ・延久サロン(防災講座)



申し込み・ご相談・連絡先

袋井市災害ボランティアの会

代表 牧野英一 (090-2137-9339)

防災・減災を学び地域に繋げたい

女性の力を地域防災に「出前講座のお知らせ」

いつ起きるかわからない災害に対して平常時

から防災、減災への備え、知識を身に着けておくことがとても大切です。そしてこれからの災害時には女性の視点を取り入れた支援が求められています。私たちは、定期的な学習会や地域への出前講座、講演会企画などの活動を行っています。

出前講座の内容

- ♥ 備えておくの良い防災用品
- ♥ 簡単身近なもので防災グッズを作ろう
- ♥ 災害時の対応・応急手当
- ♥ 女性の視点を取り入れた避難所生活とは
- ♥ HUG(避難所運営ゲーム)
- ♥ 危険箇所マップの作成など



自治会や防災担当の役員の皆様へ

地域に出向いての学習会を考えていますので一緒に学びましょう。
下記にご連絡ください。

女性防災推進ネット 代表 渡辺 美千代
「チーム FUKUROU」 事務局 080-5111-1283 竹村

人とペットの災害対策に関する環境省出版物

これまでに環境省が作成・公開している人とペットの災害対策に係るガイドラインやパンフレット等を紹介しますのでご活用ください。

<自治体向け>

「人とペットの災害対策ガイドライン」

http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/h3002.html



「被災ペット救護施設運営の手引き」

http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/h3103.html



「人とペットの災害対策ガイドライン ボランティアの活動と規範」

https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/r0204a.html



<一般飼い主向け>

「ペットも守ろう！ 防災対策」（パンフレット）

http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/h2909a.html



「備えよう！いつもいっしょにいたいから」

http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/h2309a.html



「備えよう！いつもいっしょにいたいから【英語版】」

http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/h2703.html



「災害、あなたとペットは大丈夫？<ガイドライン一般飼い主編>」

http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/h3009a.html



「災害、あなたとペットは大丈夫？<ガイドライン一般飼い主編>【英語版】」

http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/h3010a.html



「災害、あなたとペットは大丈夫？<発災当日編>」（環境省 YouTube）

https://www.youtube.com/watch?v=gGry3_gR4cM



「災害、あなたとペットは大丈夫？<避難生活編>」（環境省 YouTube）

https://www.youtube.com/watch?v=QHEn_EzGuTM



10 災害用伝言ダイヤル171災害用伝言版web171



災害時の安否情報がやりとりできるサービス

171
災害用伝言ダイヤル

自宅や外出先から、電話で「171」をダイヤル

災害用伝言ダイヤル「171」は、災害発生時に家族、知人などの安否を確認する“声の伝言板”です。災害時は全国から被災地への電話がつながりにくくなります。もしもの時に備え、ご利用方法を覚えておいてください。

■伝言の録音方法

171 をダイヤルする

↓ ガイダンスが流れます

録音の場合 **1** 暗証番号を利用
する録音は **3**

↓ ガイダンスが流れます

連絡を取りたい被災地の方の固定電話番号または
携帯電話・IP電話の番号をダイヤルする。

0			
0			

↓ ガイダンスが流れます

プッシュ回線の場合は **1**

ダイヤル回線の場合はダイヤル不要

↓ ガイダンスが流れます

伝言の録音をする(30秒以内)

■伝言の再生方法

171 をダイヤルする

↓ ガイダンスが流れます

再生の場合 **2** 暗証番号を利用
する再生は **4**

↓ ガイダンスが流れます

連絡を取りたい被災地の方の固定電話番号または
携帯電話・IP電話の番号をダイヤルする。

0			
0			

↓ ガイダンスが流れます

プッシュ回線の場合は **1**

ダイヤル回線の場合はダイヤル不要

↓ ガイダンスが流れます

伝言の録音内容を確認する

※ NTT東日本・NTT西日本の電話サービスから伝言の録音・再生をする場合の通話料は無料です。他通信事業者の固定電話、携帯電話から発信する場合、通話料については各通信事業者にお問い合わせください。なお伝言録音等に伴うサービス利用料は無料です。

■使い方のポイント

- ① 電話番号 : 家族でどの番号にするか決めておきましょう!
- ② 録音内容 : 下記の「あいたいよ」を参考に録音してください!

覚えておいて!

171でお伝えすること:

「あいたいよ」

**あ
い
た
い
よ**

あなたの名前は? (フルネームを伝えて!)

いまいる場所は? (具体的な場所を伝えて!)

だれといっしょか? (一緒に避難している方も伝えて!)

いたいところはあるか? (ケガや体調について伝えて!)

よく (次の連絡はいつか、次回の予定を伝えて!)

- ・ 毎月1日及び15日、正月三が日、防災週間(8月30日～9月5日)および防災とボランティア週間(1月15日～21日)に体験利用ができます
- ・ お問い合わせは、局番なしの「116」へ
※ 携帯電話弊社以外の固定電話からのお問い合わせは「0120-116-000」へ



<https://www.web171.jp>



または、web171と検索

■利用者情報の登録（初めてご利用の方）

- ・伝言板をご利用される方の個人情報（電話番号など）と、伝言を登録した際の通知先を登録します。
・登録方法などの詳細は<https://www.ntt-east.co.jp/saigai/web171s/tourroku.html>をご確認ください。

■伝言の登録方法



■伝言の確認方法



■災害用伝言板（171）および災害用伝言板（携帯電話）との連携

- ・災害用伝言板（web171）は災害用伝言ダイヤル（171）および災害用伝言板（携帯電話）と連携しており、相互に伝言の登録および確認が可能となっております。



※ 利用料金（web171）のサービス利用料は無料ですが、インターネット接続費用やプロバイダ利用料などは別途必要となります

K24-01148